

株式会社エイチーム

決算説明資料 FY2019 Q3

2019.06.14

エイチームはインターネットを軸に事業を行う総合IT企業です

IT

マーケット

自動車

不動産

金融

メディカル・ヘルスケア

ライフイベント

エンターテインメント

消費財

人材

⋮

ネット技術・サービス

メディア

広告

プラットフォーム

コンテンツ

IoT

EC

AI

AR・VR

⋮



エイチームの提供サービス



Index

1. FY2019 業績予想・配当予想の修正
 2. FY2019 Q3 連結決算概要
 3. FY2019 Q3 セグメント別事業詳説
 4. FY2019 Q4 進捗
 5. FY2019 業績・配当予想
 6. 中長期的な展望
- APPENDIX A：会社概要
 - APPENDIX B：主な経営指標

1. FY2019 業績予想・配当予想の修正

2. FY2019 Q3 連結決算概要
3. FY2019 Q3 セグメント別事業詳説
4. FY2019 Q4 進捗
5. FY2019 業績・配当予想
6. 中長期的な展望

FY2019 通期連結業績予想の修正

■ 特別損失432百万円の計上並びに業績の動向を踏まえ、業績予想を修正

(単位：百万円)

	FY2018	FY2019 (2018.08-2019.07)				
	実績	従来予想 (9月7日発表)	修正予想	増減額	増減率	構成比
売上高	37,674	40,000	37,000	-3,000	-7.5%	100.0%
ライフスタイル	18,955	22,000	22,200	200	0.9%	60.0%
エンタメ	16,168	15,000	12,800	-2,200	-14.7%	34.6%
EC	2,550	3,000	2,000	-1,000	-33.3%	5.4%
営業利益	4,701	4,000	2,850	-1,150	-28.8%	7.7%
ライフスタイル	3,076	3,200	3,200	0	0%	8.6%
エンタメ	3,587	2,680	1,650	-1,030	-38.4%	4.5%
EC	-211	0	-250	-250	-	-
共通部門	-1,751	-1,880	-1,750	130	-	-
経常利益	4,730	4,000	2,850	-1,150	-28.8%	7.7%
当期純利益	3,306	2,600	1,500	-1,100	-42.3%	4.1%

FY2019 通期連結業績予想の修正理由

全社

売上、利益が期初予想を下回る推移

- 売上、営業利益、経常利益はエンタメとECの乖離により期初予想を下回る見通し
- 親会社株主に帰属する当期純利益は特別損失の計上により期初予想から乖離

ライフ スタイル サポート

売上・利益ともに予想通りの着地となる見込み

- サブセグメントごとに予想対比で上下はあるものの、全体は売上・利益ともに予想通りとなる見込み
- 新規事業の先行投資は概ね期初予想通りの進捗

エンター テイン メント

売上・利益ともに予想から乖離

- 既存・新規ゲームアプリともに予想を下回る推移となり、売上が予想から乖離
- 売上未達及び新規ゲームの開発人員の拡充により、利益が予想から乖離

EC

売上・利益ともに予想未達

- 在庫の適正化、出荷の効率化等フルフィルメントの強化を優先したため、売上が予想を下回る見通し
- 3月繁忙期に単月黒字化達成となったものの、通期営業利益黒字化は未達となる見込み

FY2019 期末配当予想の修正

■ FY2019通期連結業績予想の修正に伴い、配当方針に基づき期末配当予想を修正

	FY2018 実績	FY2019 従来予想 (9月7日発表)	FY2019 修正予想
基準日	07/31	07/31	07/31
配当実施日	10/05	10月上旬	10月上旬
1株当たり 配当金	32.5円	32.5円	16.0円

■ 配当方針

当社は、財務基盤を強固にすること、積極的な成長に向けて新たな事業の創出に向けた先行投資を進めながら、事業ポートフォリオの強化を図り、企業価値の持続的な向上と企業体質の更なる強化を目指しております。

同時に、株主の皆様への利益還元も重要な課題と位置づけており、20%前後の配当性向で継続還元を行うことを基本方針としております。

2. FY2019 Q3 連結決算概要

3. FY2019 Q3 セグメント別事業詳説
4. FY2019 Q4 進捗
5. FY2019 業績・配当予想
6. 中長期的な展望

FY2019 Q3 会計期間決算サマリー (2019.02-2019.04)

全社

Y/Y減収減益、Q/Q売上が横ばい、営業利益は増加

- 売上高 : 9,503百万円 (Y/Y 92.5%, Q/Q 99.0%)
- 営業利益 : 998百万円 (Y/Y 57.0%, Q/Q 144.1%)
- 当期純利益 : 358百万円 (Y/Y 29.4%, Q/Q 73.9%)

※ 親会社株主に帰属する当期純利益 (本頁以降同様)

ライフ スタイル サポート

Y/Y増収減益、Q/Q増収増益、四半期売上過去最高

- セグメント売上 : 6,013百万円 (Y/Y 107.8%, Q/Q 115.8%)
- セグメント利益 : 1,065百万円 (Y/Y 98.9%, Q/Q 165.6%)

ブライダル、引越しを中心に好調、新規サービスへの投資に伴いY/Yで利益横ばい

売上高構成比

63.3%

エンター テイン メント

Y/Y、Q/Qともに減収減益

- セグメント売上 : 2,865百万円 (Y/Y 73.9%, Q/Q 71.5%)
- セグメント利益 : 372百万円 (Y/Y 31.1%, Q/Q 61.0%)

既存ゲームの減少により、Y/Yで減少。年末年始需要の反動減によりQ/Qで減少

売上高構成比

30.1%

EC

Y/Y減収、Q/Q増収

- セグメント売上 : 624百万円 (Y/Y 76.9%, Q/Q 156.1%)
- セグメント利益 : -34百万円 (Y/Y -, Q/Q -)

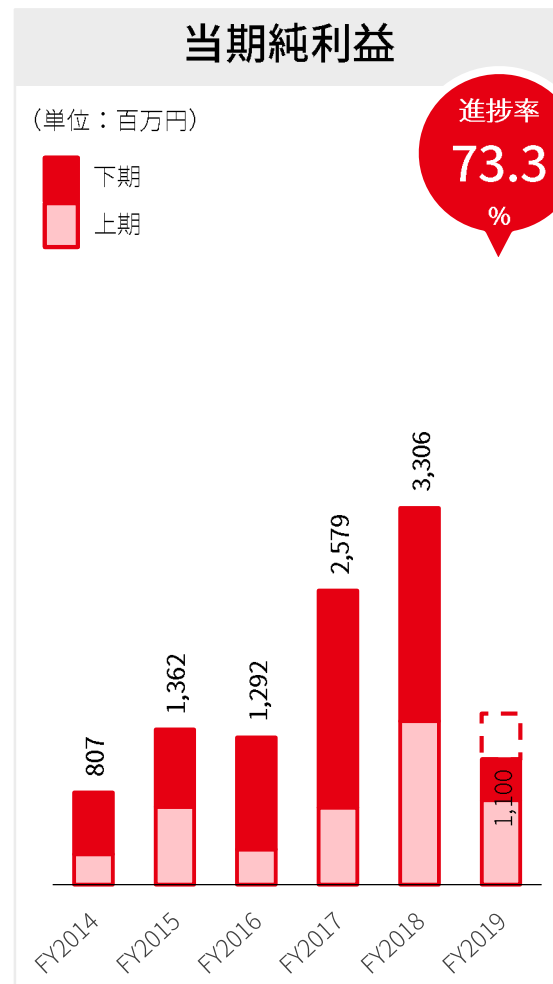
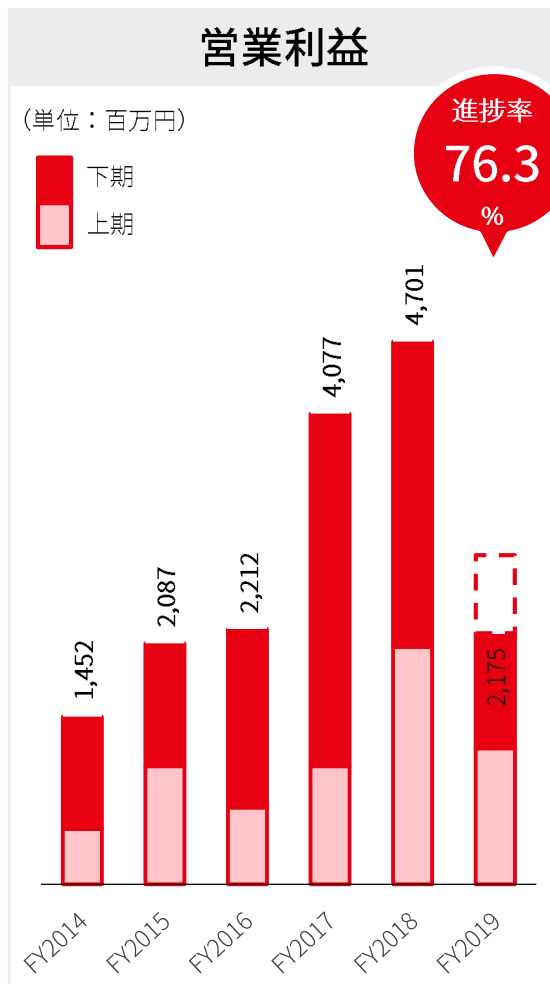
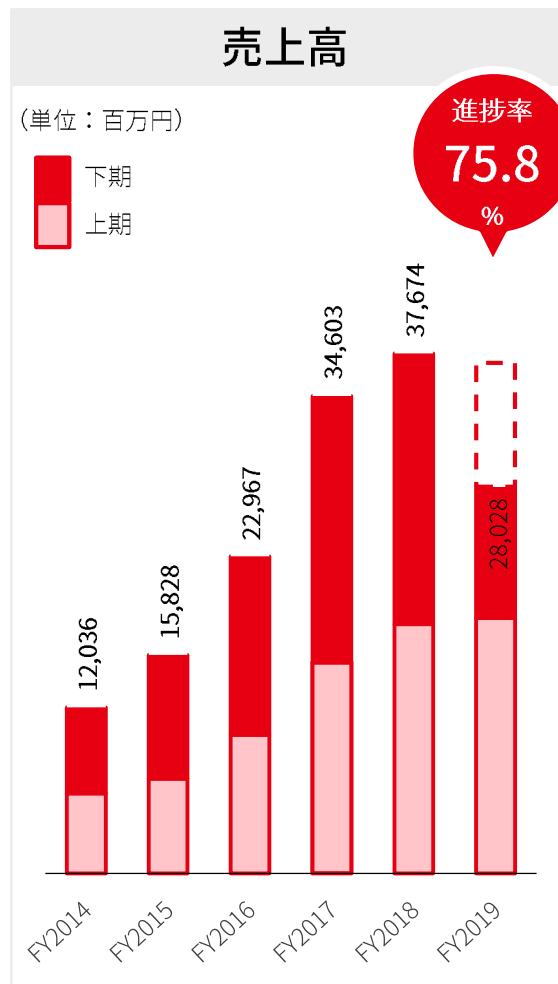
体制整備を優先したため、Y/Yで減少。繁忙期によりQ/Qは増加、3月は単月黒字

売上高構成比

6.6%

連結業績の推移及びFY2019修正業績予想に対する進捗率

■ (参考) 修正業績予想：売上高 370億円、営業利益 28.5億円、当期純利益 15億円



FY2019 Q3業績概要

(単位：百万円)

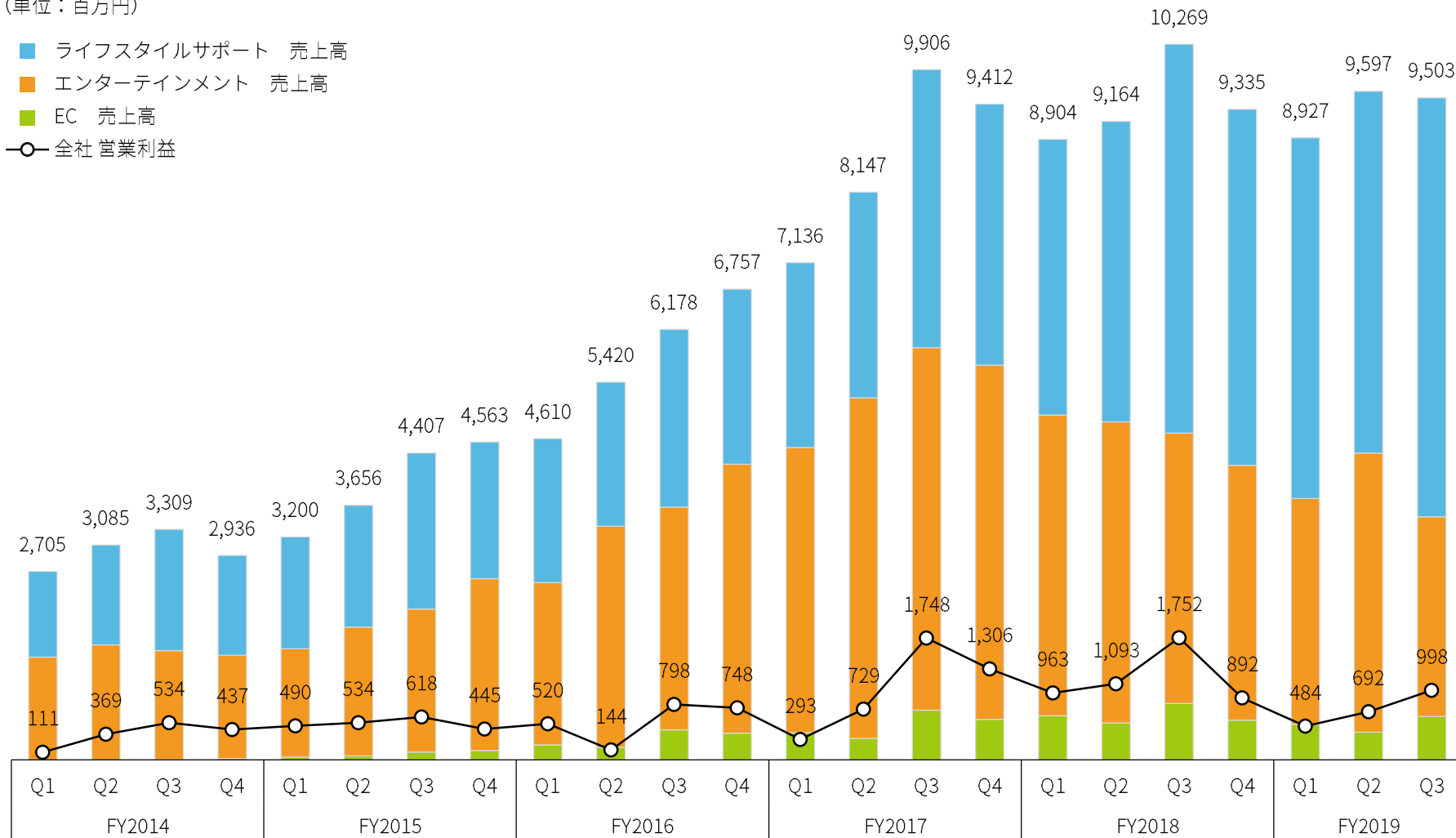
FY2019 Q3 累計期間 (9ヵ月) (2018.08 – 2019.04)				
	FY2019 Q3		FY2018 Q3	
		%		Y/Y
売上高	28,028	100.0%	28,338	98.9%
営業利益	2,175	7.8%	3,809	57.1%
経常利益	2,177	7.8%	3,852	56.5%
当期純利益	1,100	3.9%	2,650	41.5%

FY2019 Q3 会計期間 (3ヵ月) (2019.02 – 2019.04)						
	FY2019 Q3		FY2018 Q3		FY2019 Q2	
		%		Y/Y		Q/Q
売上高	9,503	100.0%	10,269	92.5%	9,597	99.0%
営業利益	998	10.5%	1,752	57.0%	692	144.1%
経常利益	1,008	10.5%	1,775	56.8%	661	152.6%
当期純利益	358	3.7%	1,217	29.4%	484	73.9%

連結四半期業績の推移

(単位：百万円)

- ライフスタイルサポート 売上高
- エンターテインメント 売上高
- EC 売上高
- 全社 営業利益



※ ライフスタイルサポート事業の季節要因（引越し関連事業の繁忙期：2-4月、自動車関連事業の繁忙期：12-翌2月）により、例年Q3（2-4月）がピーク

主な経営指標の四半期推移

(単位：百万円)

	FY2016		FY2017				FY2018				FY2019		
	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3
売上高	6,178	6,757	7,136	8,147	9,906	9,412	8,904	9,164	10,269	9,335	8,927	9,597	9,503
営業利益	798	748	293	729	1,748	1,306	963	1,093	1,752	892	484	692	998
広告宣伝費	2,433	2,758	3,432	3,551	3,623	3,410	3,600	3,866	3,730	3,609	3,931	3,980	3,726
人件費 採用費	814	884	872	935	931	1,066	1,025	1,089	1,195	1,443	1,435	1,463	1,529
キャリア手数料 支払手数料	1,177	1,401	1,468	1,779	2,051	2,108	1,588	1,572	1,561	1,395	1,304	1,592	1,289
外注費 サーバー費	275	235	254	297	315	331	532	518	620	605	605	646	661
オフィス賃料	177	177	178	218	238	243	249	251	288	291	292	293	296
期末人員数 (人)	574	583	605	627	710	718	723	788	898	955	989	1,024	1,115

※ 四半期末人員数には本体及び国内外グループ会社の役員（本社員に属さない子会社役員を含む）、正社員、契約社員、派遣社員及びアルバイトを含む

※ アルバイト・派遣の人員数は四半期平均雇用人数（1日8時間換算）

セグメント別広告宣伝費の四半期推移

■ ライフは主に主要サービスの繁忙期におけるプロモーションを強化

■ エンタメは広告費を大幅抑制し、効率運用を重視

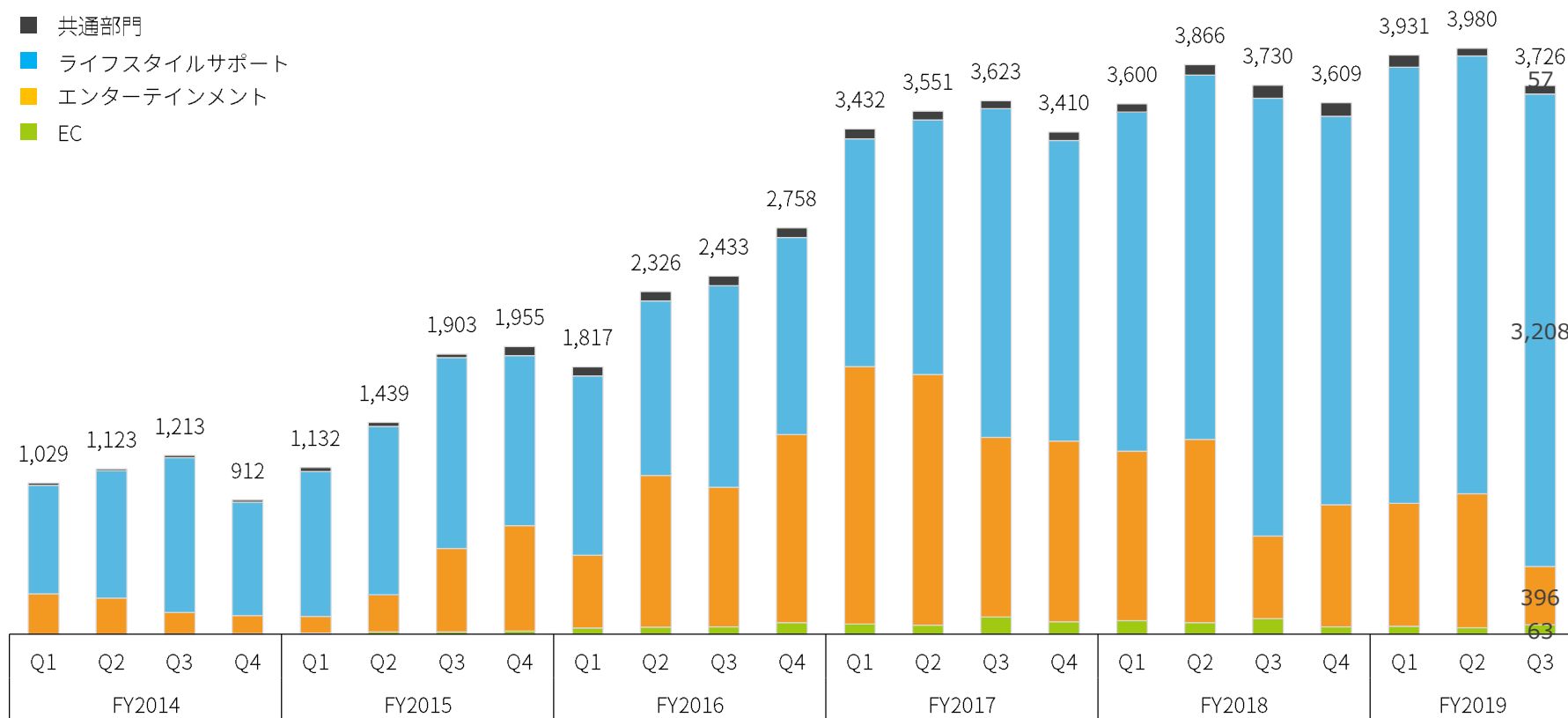
(単位：百万円)

■ 共通部門

■ ライフスタイルサポート

■ エンターテインメント

■ EC



※ セグメント別広告宣伝費の内訳数値は本資料50ページに記載しております

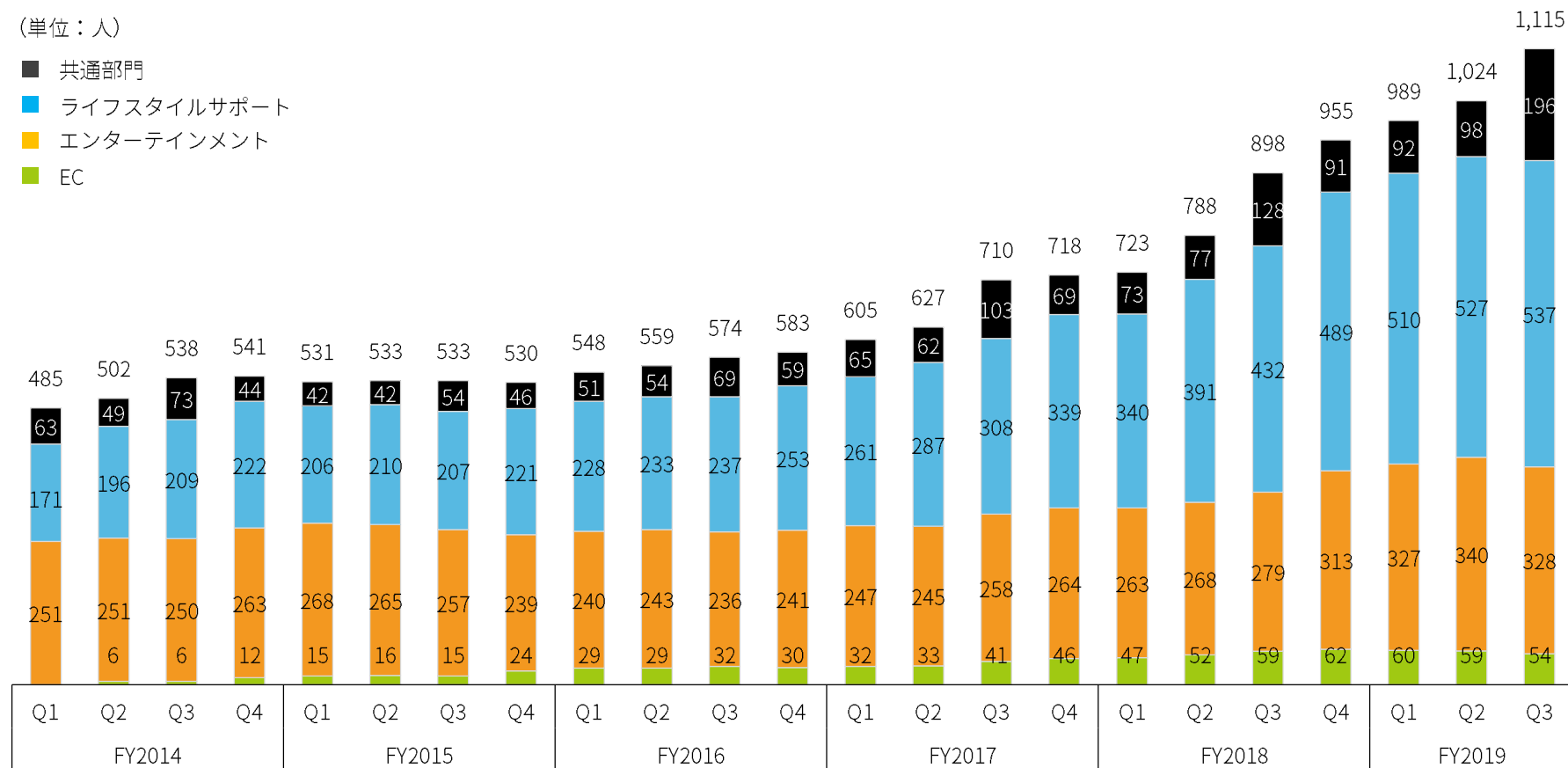
セグメント別人員数の四半期推移

4月に新卒92名が入社したことにより、人員が増加

- ライフスタイルサポート事業41名、エンターテインメント事業47名、EC2名、共通部門2名

(単位：人)

- 共通部門
- ライフスタイルサポート
- エンターテインメント
- EC



※ 四半期末人員数には本体及び国内外グループ会社の役員（本社員に属さない子会社役員を含む）、正社員、契約社員、派遣社員及びアルバイトを含む

※ アルバイト・派遣の人員数は四半期平均雇用人数（1日8時間換算）

※ 新卒社員はQ3末では共通部門で計上、6月1日付で各事業に配属

貸借対照表

■ ゲームの開発費等432百万円の特別損失を計上したため、固定資産が減少

(単位：百万円)

	FY2019 Q3	FY2019 Q2
流動資産	11,077	10,937
現預金	5,003	5,331
受取手形/売掛金	4,402	4,331
固定資産	5,878	5,858
有形固定資産	1,742	1,786
無形固定資産	1,600	2,026
資産合計	16,956	16,795

	FY2019 Q3	FY2019 Q2
流動負債	4,080	4,456
固定負債	731	531
負債合計	4,811	4,988
有利子負債	0	0
株主資本	12,077	11,718
純資産合計	12,144	11,807
負債純資産合計	16,956	16,795

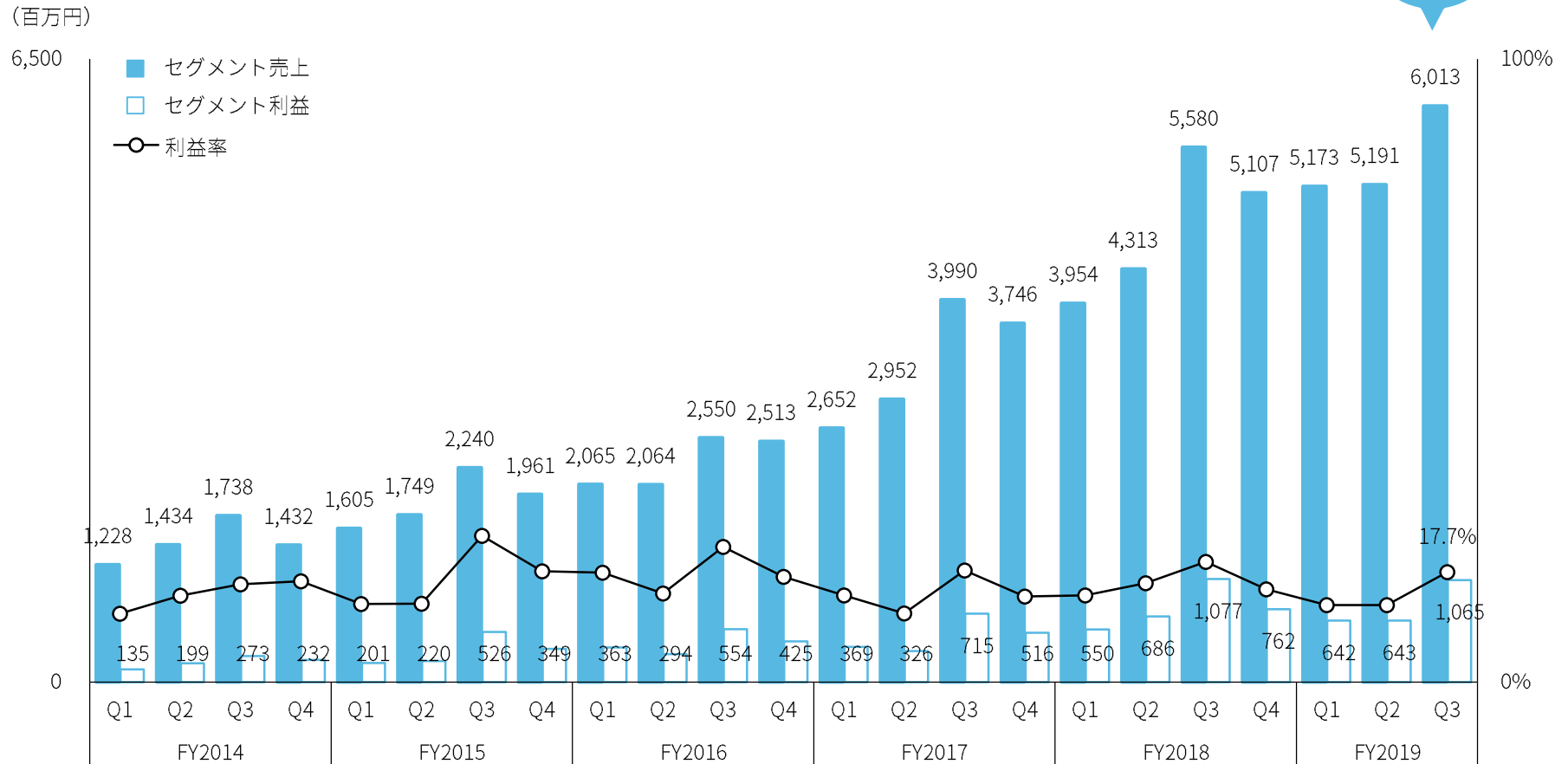
3. FY2019 Q3 セグメント別事業詳説

4. FY2019 Q4 進捗
5. FY2019 業績・配当予想
6. 中長期的な展望

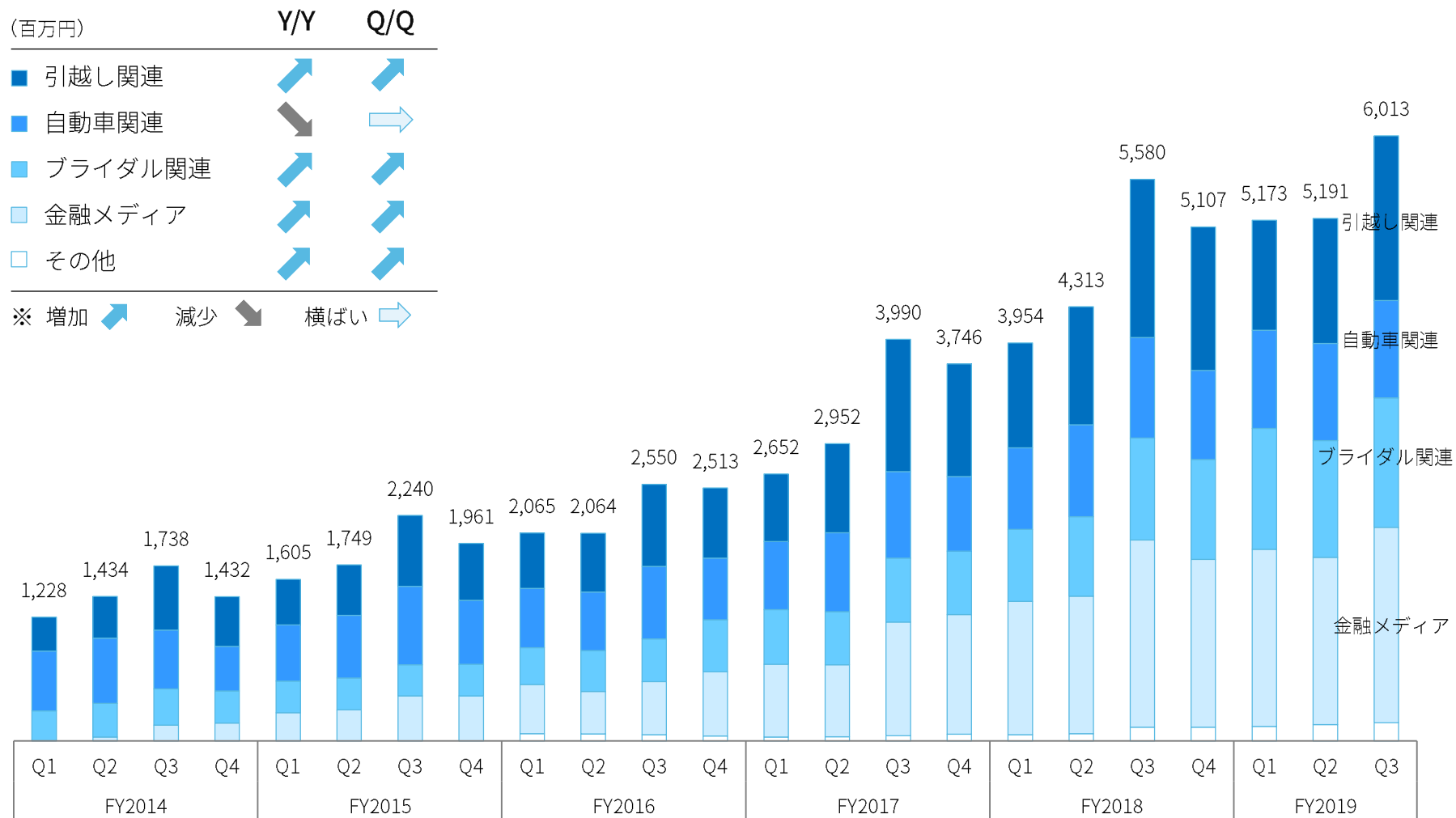
ライフスタイルサポート事業 四半期業績の推移

- 引き続き好調に推移し、過去最高の四半期売上を記録
- 複数の新規サービスへの先行投資により、利益はY/Yで横ばい

Y/Y
+7.8
%



ライフスタイルサポート事業 サブセグメント別四半期推移

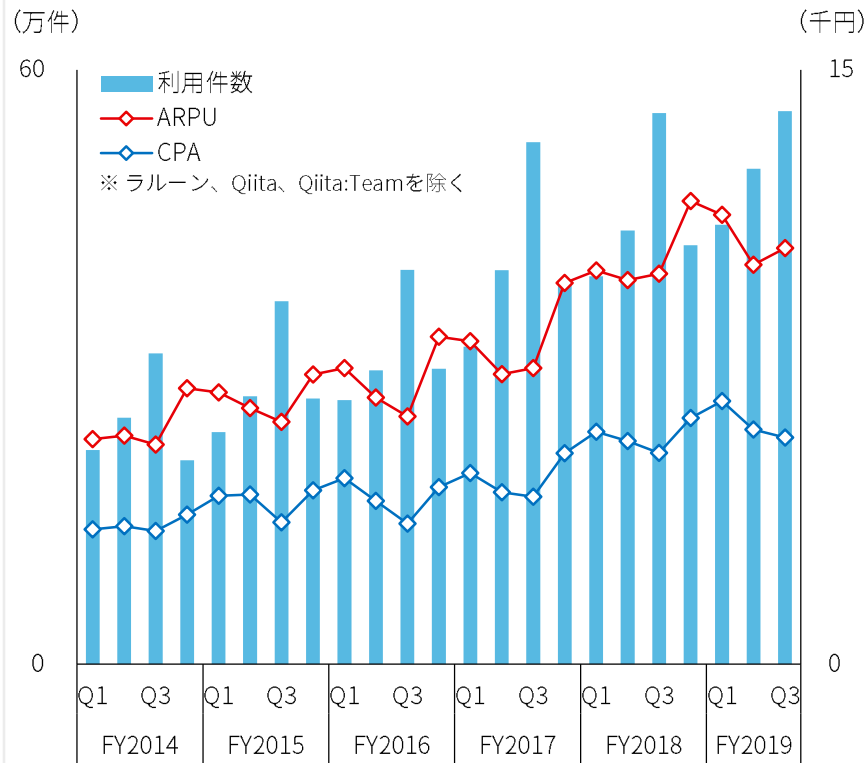


※ FY2018 Q3より、Increments株式会社の運用事業（Qiita、Qiita:Team）をサブセグメント「その他」に含めております

ライフスタイルサポート事業 主なKPIの四半期推移

利用件数・ARPU・CPA

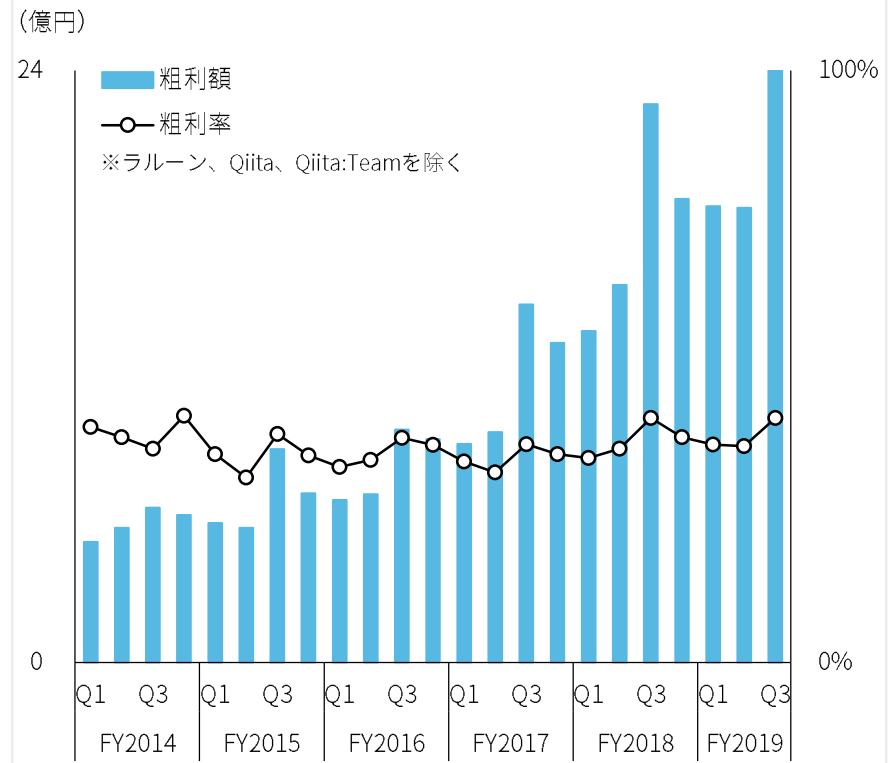
- 利用件数がY/Yで横ばい
- ARPU、CPAは概ね例年と同様なトレンドで推移



- 【①利用件数】 = 主要4事業の利用件数 (各サービスの利用件数のうち、売上が発生した件数) の合計 (※同一利用者が複数サービスを利用した場合、獲得コスト発生ベース)
- 【②ARPU: 利用者1人/組あたりの売上高】 = セグメント売上 ÷ 【①利用件数】
- 【③CPA: 顧客獲得1人あたりの広告単価】 = 広告宣伝費 ÷ 【①利用件数】

粗利額・粗利率

- 粗利額がY/Yで増加
- 粗利率は40%前後の水準で安定推移

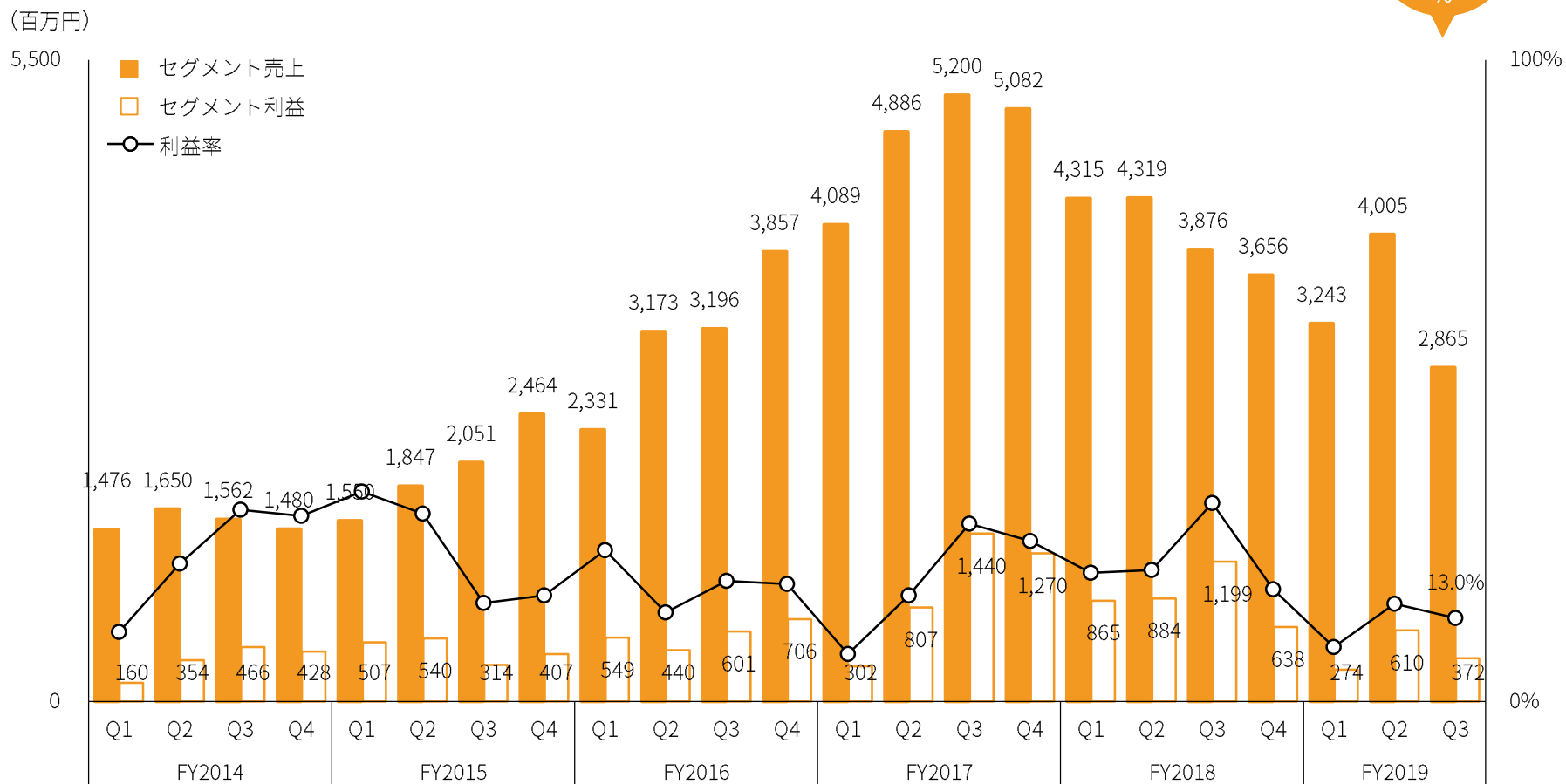


- 【④粗利額】 = セグメント売上 - (広告宣伝費 + 仕入原価)
 - 【⑤粗利率】 = 【④粗利額】 ÷ セグメント売上
- ※ 仕入原価等はGross計上分 (エアコン仕入原価、エアコン工事委託費、ハナユメ定額ウェディング原価、商品仕入原価、ハナユメフォト仕入原価等) が対象

エンターテインメント事業 四半期業績の推移

■ 既存ゲームの減少に加え、年末年始からの反動減によりQ/Qで減少

Q/Q
-28.5
%

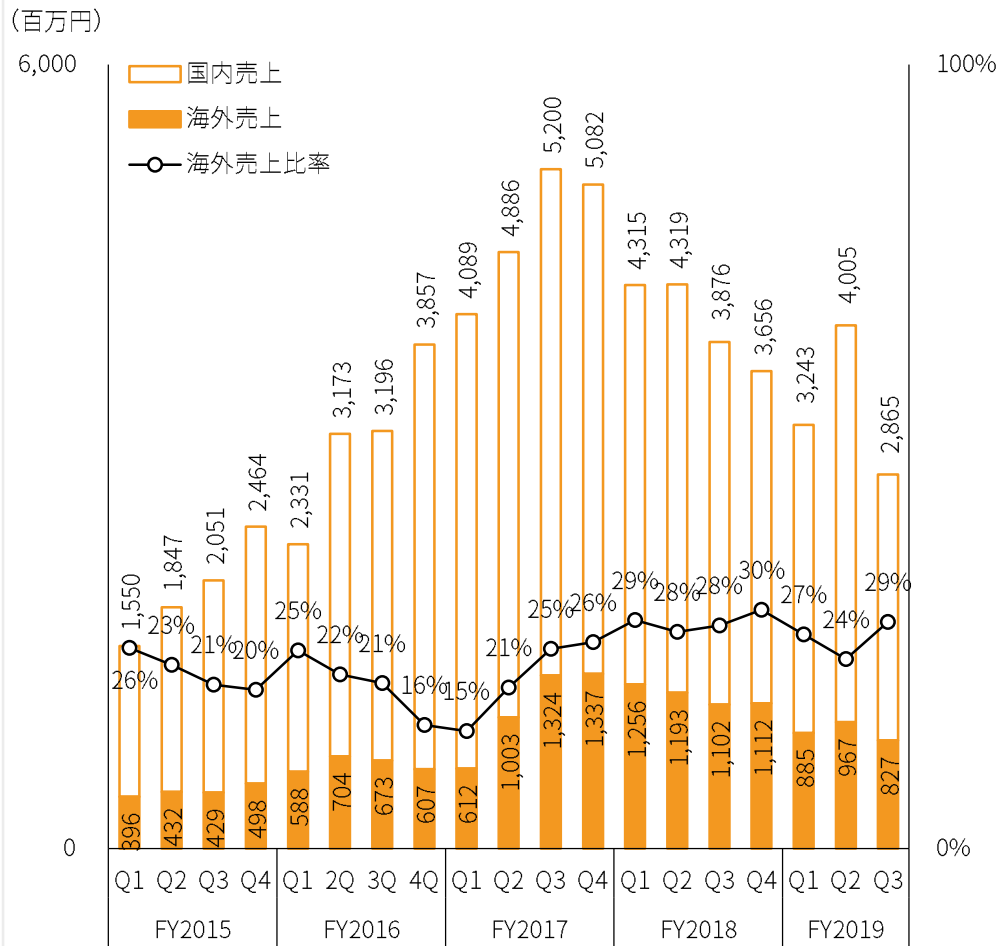


※ エンターテインメント事業の売上計上方法の変更について：

従来は課金時点で課金金額を売上として計上していましたが、2018年リリースタイトルより、課金ポイントの消費ベースで売上を計上しております

エンターテインメント事業 海外売上の四半期推移

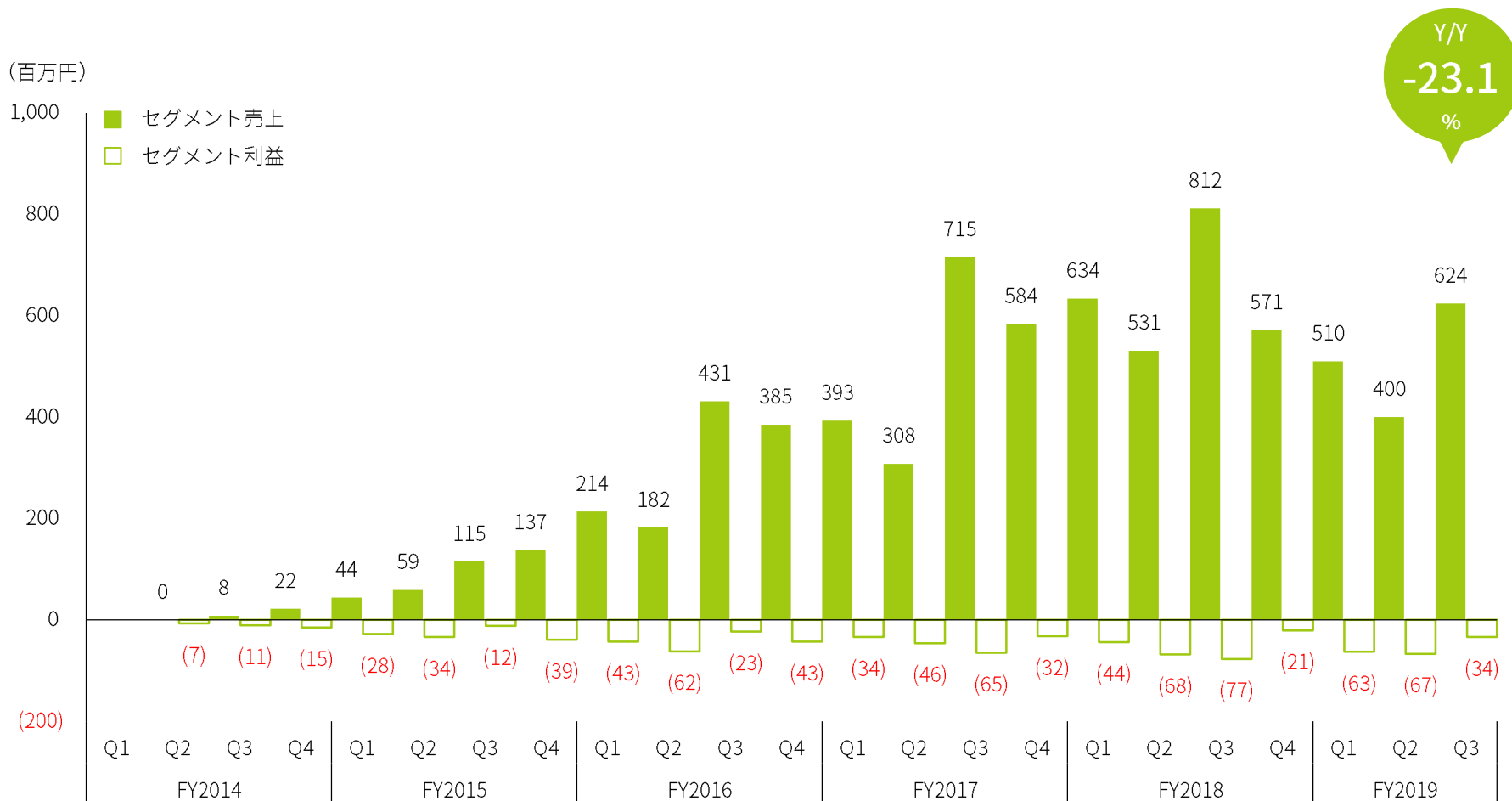
海外売上の推移



配信国・地域	日本	米国	欧州連合	台湾/香港	韓国	東南アジア	中国本土
スタリラ	●	●	●	●	●		
BASSA	●			●	●		
ヴァルコネ	●	●	●	●	●	●	●
ユニゾン	●	●	●	●	●	●	
ダビバク	●			●		●	
さんすま	●			●			
レギオン	●	英語版					
サマナー	●	英語版					

EC事業 四半期業績の推移

■ オペレーションの改善を進め、売上がY/Yで減少となるも、3月は黒字を実現



※ EC事業の自転車通販サイト「cyma-サイマ-」は2013年12月よりサービスを開始しております。繁忙期：3-4月（Q3）

4. FY2019 Q4 進捗

- 5. FY2019 業績・配当予想
- 6. 中長期的な展望

セグメント別トピックス

ブライダル関連

NEW

業界初！お得な日取りネット予約サイト「HIMARI」が本格スタート

- サービス開始からの現状：着実に実績を積み上げながら、ユーザビリティを向上
- サービス開始日：2019年3月20日

ライフ
スタイル
サポート



「ブライダルフェスタ by Hanayume（ハナユメ）」開催

- 人気の式場を同時比較できるウエディングイベント
- 5/18-5/19 東海エリア、5/26 福岡エリアにて開催



セグメント別トピックス

その他

NEW

エンジニア向け転職支援サービス「Qiita Jobs」を開始

- 概要：Qiitaアカウントを利用し、エンジニアがより自分に合った環境を見つけるための採用サービス
- 6/13現在の状況：Qiita Jobs利用企業 73社、登録エンジニア 1,311名
- サービス開始日：2019年4月24日

Qiita Jobs

キータジョブズ



ライフ
スタイル
サポート

1

チームの仕事が
詳しくわかる

開発プロダクトや
利用技術等を
深く知ることができる！

2

チームの人と
会話ができる

実際に開発している
エンジニアとチャットで
会話ができる！

3

選考時に
配属が決まる

選考に通った場合、
応募したチームに
必ず配属される！

セグメント別トピックス

エンター テイン メント

「少女☆歌劇 レヴュースタァライト -Re LIVE-」 (スタリラ)

- 6/18より人気テレビアニメ「カードキャプターさくらクリアカード編」とのコラボ開催予定
- 6/8-6/9 合同大型リアルイベント「ガルパーティ！&スタリラ祭2019 in池袋」実施
- 6/7 人気アプリ『バンドリ！ ガールズバンドパーティ！』とのコラボを開催



「ダービーインパクト」 (ダビパク)

- 5/23 リリース6周年キャンペーンとして「オルフェーヴル-Special-」が手に入る豪華イベントを開催



「ヴァルキリーコネクト」 (ヴァルコネ)

- 6/9 リリースから3周年、記念キャンペーンを開催
- 5/9 全世界累計1,700万ダウンロードを突破！



セグメント別トピックス

「cyma」 事業再成長に向けての考え方及び具体的な施策



事業再成長に向けての判断軸

単月黒字化の実現

- 1 9カ月の物流オペレーション等、運営最適化に向けた体制整備を経て、3月に単月黒字を達成

課題の明確化

- 2 単月黒字化を実現したことにより、事業・組織の課題点も明確化

アプローチ方法の具体化

- 3 課題解決のための施策がクリアになり、アプローチ方法も具体化

具体的な施策

Webシステムの刷新

- 1 UI/UXの改善及びデータの見える化

物流倉庫の機能別設計

- 2 物流倉庫のレイアウト再設計、保管・出荷機能別役割の明確化

組織体制の再整備

- 3 事業責任者交代、職能別人的リソースの拡充及びスキルアップ

※ 黒字化のタイミングは現在試算中

EC

5. FY2019 業績・配当予想

6. 中長期的な展望

FY2019通期連結業績予想数値

(単位：百万円)

	FY2018		FY2019 (2018.08-2019.07)			
	Q3累計実績	通期実績	Q3累計実績	通期修正予想	構成比	Q3進捗率
売上高	28,338	37,674	28,028	37,000	100.0%	75.8%
ライフスタイル	13,848	18,955	16,377	22,200	60.0%	73.8%
エンタメ	12,511	16,168	10,114	12,800	34.6%	79.0%
EC	1,978	2,550	1,535	2,000	5.4%	76.8%
営業利益	3,809	4,701	2,175	2,850	7.7%	76.3%
ライフスタイル	2,314	3,076	2,351	3,200	8.6%	73.5%
エンタメ	2,949	3,587	1,257	1,650	4.5%	76.2%
EC	-190	-211	-166	-250	-	-
共通部門	-1,263	-1,751	-1,267	-1,750	-	-
経常利益	3,852	4,730	2,177	2,850	7.7%	76.4%
当期純利益	2,650	3,306	1,100	1,500	4.1%	73.3%

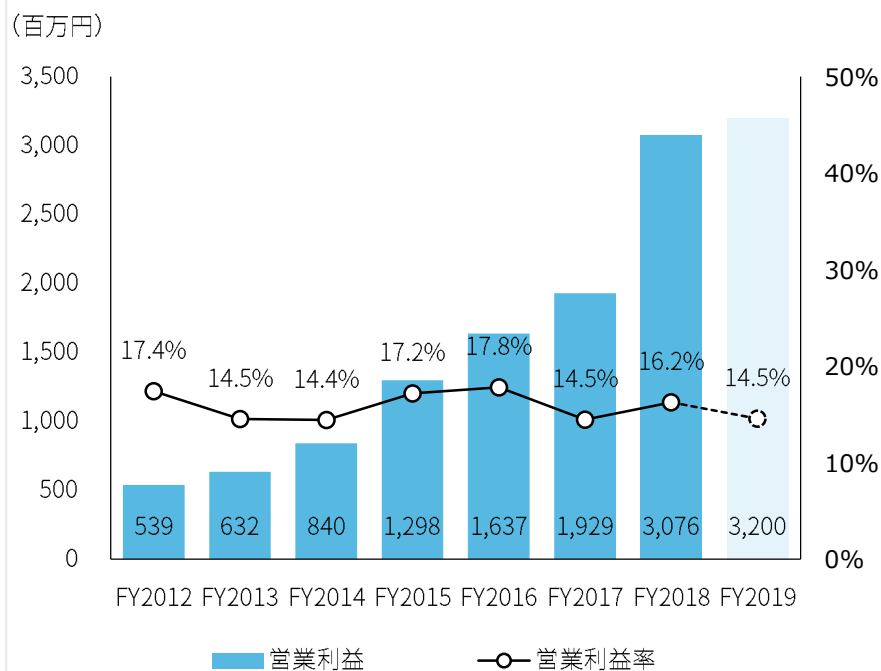
FY2019 ライフスタイルサポート 業績予想の留意点 (再掲)

ライフ スタイル サポート

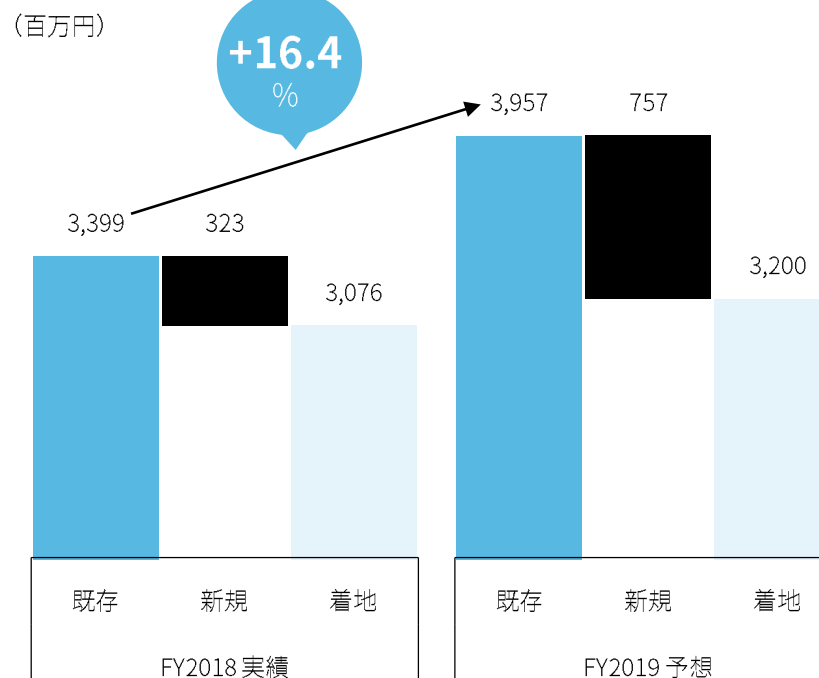
既存は二桁増益予想、新規投資加速のため、全体では通期横ばい

- 既存は営業利益ベースで例年同水準の二桁成長を見込むものの、新規8サービスの立ち上げにおいて、中長期的な成長を見据え、先行投資を実施予定
- 業績は、既存はKPIを基に合理的、新規は現時点で想定可能な投資費用を十分に織り込み予想

営業利益・営業利益率の推移



既存・新規別営業損益内訳



※ 「既存・新規別営業損益内訳」における「新規」が示すサービスの詳細は本資料33ページに記載の8サービスです

ライフスタイルサポート事業 新規サービス (再掲)

新規サービス

自動車関連

remobii (リモビー)

中古自動車の
インター
ネット販売



その他 (ライフエンディング)

Life. (ライフドット)

ライフエン
ディング情報
検索サイト



金融メディア

ナビナビFX

初心者のFX
トレードサ
ポートアプリ



金融メディア

ナビナビ住宅ローン

プロが教える
住宅ローン
情報サイト



その他 (不動産)

すまいうる

不動産売却情
報検索サイ
ト・不動産一
括査定サイト



その他 (生活関連)

ファインドプロ

シロアリ・
ハチ駆除など
出張訪問サー
ビスの検索・
予約サイト



その他 (家計・節約)

Soldi (ソルディ)

通信費・家計
見直しサイト



その他 (ヘルスケア)

minorie (ミノリエ)

「ラルーン」
ユーザーの声
から作られた
妊活サブリEC



FY2019 配当予想

■ 今後も業績を勘案しつつ、長期的に適切な株主還元を継続予定

	FY2015 実績		FY2016 実績		FY2017 実績		FY2018 実績	FY2019 予想
	中間	期末	中間	期末	中間	期末	期末	期末
基準日	01/31	07/31	01/31	07/31	01/31	07/31	07/31	07/31
配当実施日	04/03	10/13	04/04	10/07	04/04	10/06	10/05	10月上旬
1株当たり 配当金	5.0円	7.5円	5.0円	7.5円	5.0円	22.0円	32.5円	16.0円
配当総額	238百万円		239百万円		517百万円		640百万円	312百万円
(通期) 配当性向	17.7%		18.2%		19.8%		19.1%	20.8%

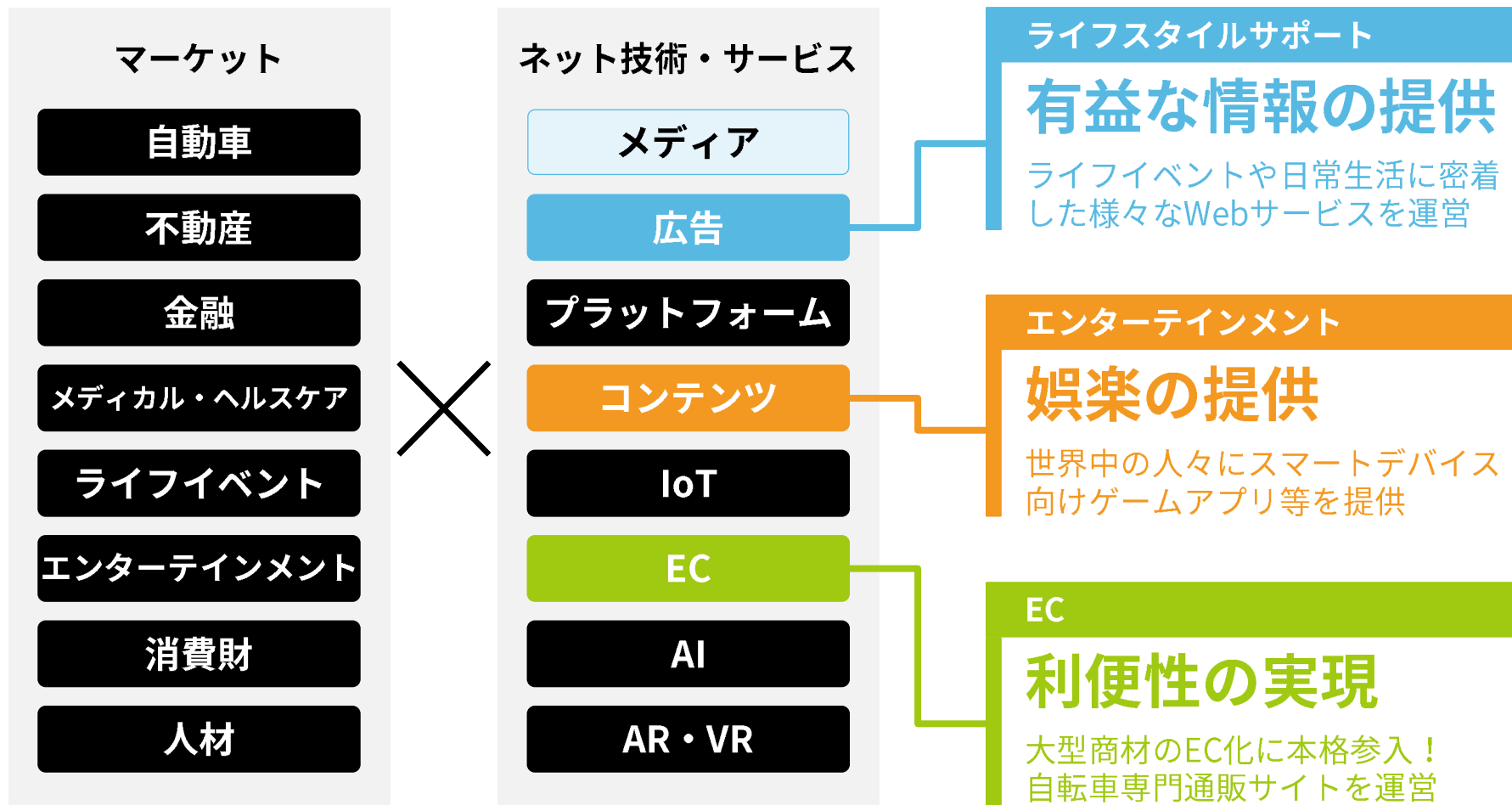
※ ビジネスの特性上、利益が下期偏重型のため、通期業績をもって配当方針に沿った配当金額を決定すべく、FY2018より年1回の期末配当のみとさせていただきます

※ FY2019の配当総額及び通期配当性向は、2019年4月末までの期中平均株式数をもとに算出しており、ストックオプションの行使等により変動する可能性があります

6. 中長期的な展望

エイチームの目指す姿

今後もインターネットを使った様々なビジネス領域に挑戦し続けます！



※ 順不同、全てを網羅しているものではありません

事業の展望 (数字を約束するものではありません)

全社

既存事業軸を基本としながらも、枠にとらわれず
様々な事業にチャレンジし、新たな収益源を創出

ライフ スタイル サポート

ゆりかごから墓場までの人生のイベントの「点」を「線」につなぐ

- 有益な情報を提供し、生活をより豊かに・より便利にするサービスを『「ネット」×「リアル」』を通じて、より利用者に寄り添う形に

FY2020に売上300億円規模を目指す

エンター テイン メント

日本で企画・開発・運営、世界中の人々に娯楽を提供

- 自社オリジナル企画に加え、有力なパートナーとの協業により、スマートフォンゲーム市場において新規性が高く、グローバルでスケールするタイトルを創出

全世界に向けて月商10億円規模のアプリを複数創出

- 海外売上比率50%を目指す

EC

自転車通販のみならず、自転車にまつわるサービスに積極参画

自転車専門通販No.1サイトを目指す

- 中長期的に国内自転車販売台数の3%を目指す

M&A及びベンチャー投資の方針

ミッション

『Eチームの目指す姿』につなげる
中長期的成長の実現ならびに企業価値向上の加速

M & A

既存事業の競争力強化につながると想定される企業や事業

- ライフスタイルサポート：（例）シェア拡大やシナジーが見込まれる事業、関連メディア等
- エンターテインメント：（例）ユーザーを獲得・確保するための国内外のメディア等
- EC：（例）自転車に限らず、国内外における他の商材EC等

自社で容易に参入できない、参入に時間のかかる事業を持つ企業

ベンチャー 投資

自社参入は不確実性が高いものの、中長期視点で魅力度の高い
事業ドメインや技術を持つ、未上場ベンチャー企業への出資

Eチームのノウハウを活かすことにより、大きな成長が見込める
事業を展開する、未上場ベンチャー企業への出資及び業務提携

APPENDIX 会社概要

会社概要 (2019年4月30日現在)

商号	株式会社エイチーム
証券コード	東証一部 3662
設立	2000年2月29日
本社所在地	名古屋ビルヂング32F
代表取締役社長	林 高生
業種	情報・通信
セクター	インターネット・ゲーム
決算期	7月末
連結子会社数	8社 (国内7社、海外1社)
連結社員数	1,047名 (役員、アルバイトを除く)
単元株式数	100株



名古屋ビルヂング



梅田阪急ビル



品川イーストワンタワー



紙与博多中央ビル

代表取締役社長の略歴



1971.12.18 岐阜県土岐市に生まれる

1982.12 コンピュータープログラミング 開始

1987.03 多治見市立多治見中学校 卒業

1987.04 ~ 学習塾経営・さまざまなアルバイト

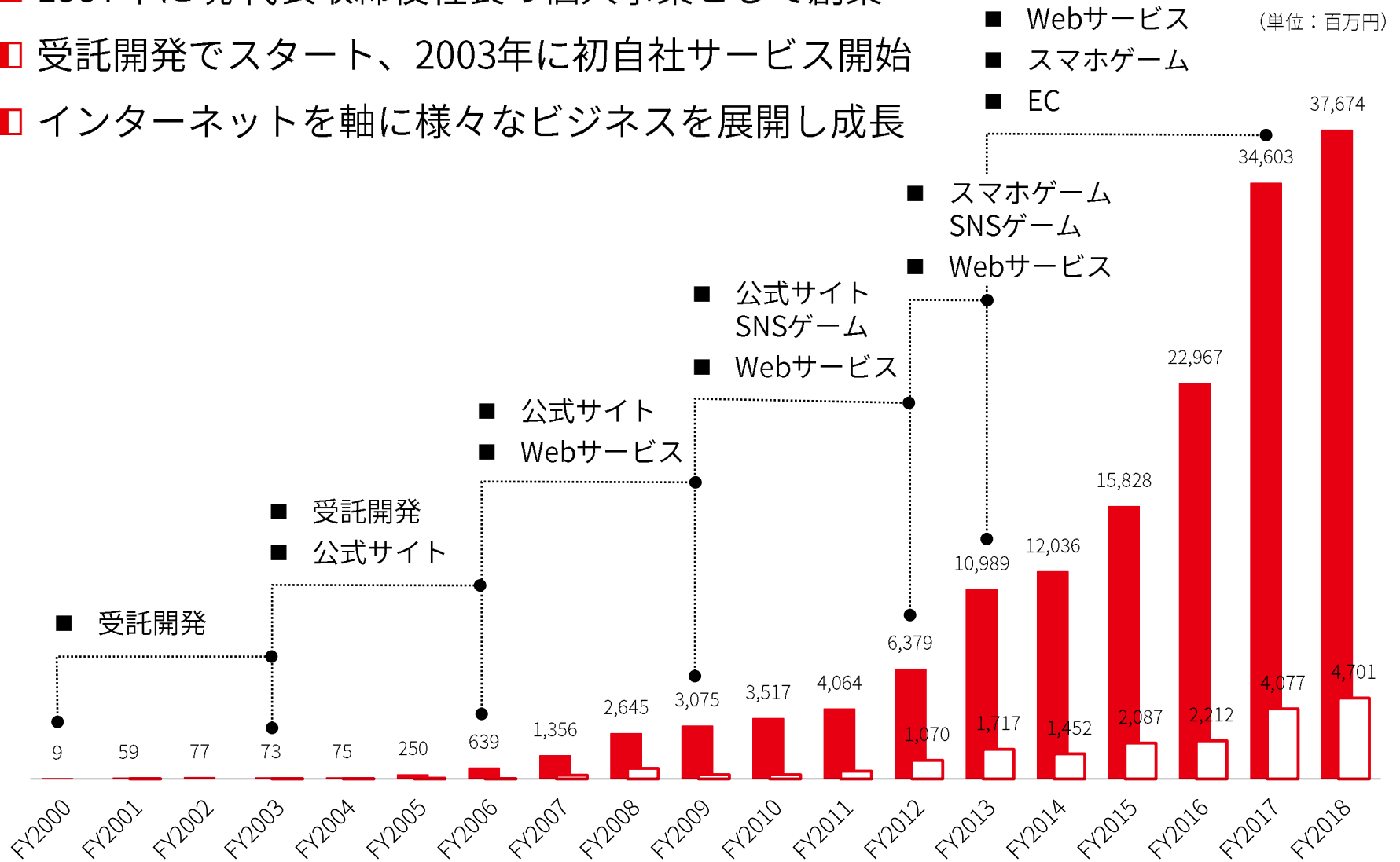
1997.06 個人事業として「エイチーム」創業

2000.02.29 有限会社エイチーム 設立

2004.11.01 株式会社エイチームに組織変更

沿革

- 1997年に現代表取締役社長の個人事業として創業
- 受託開発でスタート、2003年に初自社サービス開始
- インターネットを軸に様々なビジネスを展開し成長



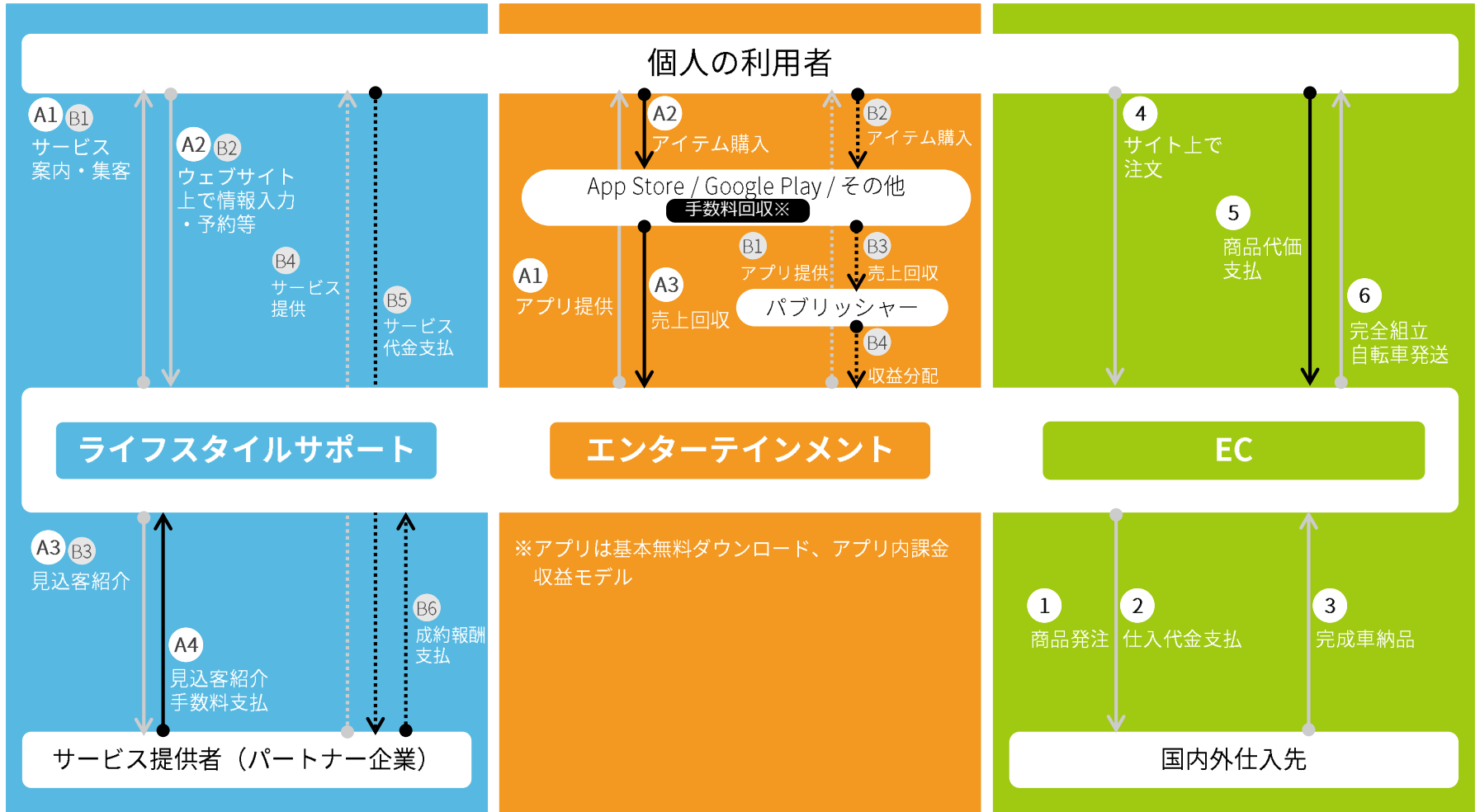
エイチームのビジネス

インターネットを軸に
様々なサービスを提供



ビジネスモデル

A …… メイン収益のビジネスモデル (実線矢印)
 B …… サブ収益のビジネスモデル (点線矢印)
 ⇨ …… 商流
 ⇨ …… 金流



手数料 …… App Store及びGoogle Play等、アプリ配信専用プラットフォーム運営者への支払手数料。アプリ内課金収益から手数料差引後入金。売上はグロス計上

ライフスタイルサポート事業 サブセグメント別主要サービス

引越し 関連	 <p>引越し比較・予約サイト</p>	<ul style="list-style-type: none">一度の入力で最大10社の引越し業者から見積を取得提携引越し業者数は全国270社以上業界シェアトップ、引越し周辺サービスも多数展開
自動車 関連	 <p>車査定・車買取サイト</p>	<ul style="list-style-type: none">一度の入力で最大10社の買取り業者から見積を取得厳正な基準を満たした一流業者と提携業界シェアトップ
ブライ ダル関連	 <p>結婚式場情報サイト</p>	<ul style="list-style-type: none">全国600以上の結婚式場から会場をご紹介プロのアドバイザーが常駐する実店舗を全国11店舗展開「ハナユメ定額ウエディング」、「ハナユメPhoto」等も展開
金融 メディア	 <p>キャッシング・カード ローン総合検索サイト</p>	<ul style="list-style-type: none">厳選した大手銀行、消費者金融のサービスを徹底比較「ナビナビキャッシング」に加え、「ナビナビクレジットカード」「ナビナビ住宅ローン」「ナビナビFX」を展開
その他		<ul style="list-style-type: none">女性向け生理日予想および体調管理アプリプログラマ向けの技術情報共有サービス

ライフスタイルサポート事業 サブセグメント別新規サービス

自動車 関連		<ul style="list-style-type: none"> ▪ スマホで注文、自宅へ納車する中古自動車のインターネット販売 ▪ ディーラーの良質な中古車のみ取り扱い、10日間返品・交換無料
ブライ ダル関連		<ul style="list-style-type: none"> ▪ 業界初の日取りでお得な結婚式プランをネット予約できるサービス ▪ 挙式日・時期もしくは自己負担額の2軸から検索可能
金融 メディア	 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 初心者のFXトレードサポートアプリ デモを通じて体験いただき、実際の取引までサポート ▪ プロが教える住宅ローン情報サイト 住宅ローン情報提供や毎月の負担を軽減する提案サービス
その他	     	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 葬儀・仏壇・仏具・相続・生前準備を含むライフエンディングに関する情報検索サイト ▪ 不動産売却に関する情報検索サイト ▪ シロアリ・ハチ駆除など出張訪問サービスの検索・予約サイト ▪ 通信費・家計見直しサイト。格安SIM、格安スマホ、インターネット、プロバイダー、モバイルWi-Fiの比較検索や情報提供 ▪ 「ラルーン」ユーザーの声から作られた妊活サプリECサービス ▪ エンジニア向け転職支援サービス

Incrementsの完全子会社化（2017年12月）



Increments⁺

M&A 実施背景

- 「エイチームの目指す姿」の実現のため
- 資本を活用した中長期的成長の実現
ならびに企業価値の向上加速のため

- サービス認知度のさらなる向上のため
- マネタイズの拡大に向け、経営力強化
ならびに組織基盤の拡大のため、
他企業との提携を模索

選定理由

- 企業文化の融合の容易性
- Qiitaブランドのビジネスポテンシャル
- エンジニアをターゲットに、
企業・事業認知度の向上

- 技術及び技術者に対するマインド
- 事業開発ノウハウ及び多角事業での
成功実績
- 経営理念への共感

今後の 期待

- 「自社で容易に参入できない、参入
に時間のかかる領域」における新たな
事業の成長による収益貢献
- エンジニアをターゲットとする
認知度の向上による採用力の向上

- 経営力の強化
- Qiitaブランドを軸とする事業開発
及び事業成長

※ FY2018 Q3より、Increments株式会社の運用事業（Qiita、Qiita:Team）をサブセグメント「その他」に含めております

Incrementsの事業内容及びビジネスモデル

Q
i
i
t
a

プログラミングに特化
したオープンな
情報共有コミュニティ

キータ
2011年リリース、広告課金モデル



Markdown

簡単にわかり
やすく書ける



編集リクエスト

みんなで情報を
洗練する



ストック

気になる投稿を
保存して見返す



Contribution

自分の活動成果
が数字でわかる

月間UUの推移

● 13年から6年で約30倍



月間PV数の推移

● 13年から6年で約70倍



Q
i
i
t
a
:T
e
a
m

“書く”ことの敷居が低い、
社内向け情報共有サービス

キータチーム
2013年リリース、アカウント課金モデル





※ FY2018 Q3より、Increments株式会社の運用事業（Qiita、Qiita:Team）をサブセグメント「その他」に含めております

ゲーム事業 主要ゲーム&ツールアプリ

Game Apps

ミッドコアRPG (ロールプレイングゲーム)



少女☆歌劇 レヴュースタァライト
-Re LIVE-



三国BASSA!!



ヴァルキリーコネクト



ユニゾンリーグ



レギオンウォー



ダークサマー

アクション



三国大戦スマッシュ!

シミュレーション



ダービーインパクト

パズル



ポンゴコンボ

麻雀



麻雀 雷神 - Rising -

公式サイト



エターナルゾーン



ミリオンヴァース

Tool Apps

メモリ解放



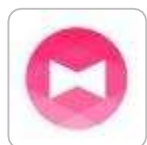
Game Boost
Master

SNS



ジャム

着せ替え



[+]HOME

ZeroApp シリーズ (無料で使える便利ツール)



快眠サイクル
時計



楽々
カロリー管理



アイトレ3D



3分
フィットネス



さくさく
英単語

自転車専門
通販サイト

「cyma -サイマ-」

- 取り扱い自転車200種類以上
- 専属整備士が整備、すぐに乗れる状態で自宅まで配送
- 日本最大級の自転車専門通販サイト



cyma -サイマ-
life & discovery



全品国内整備
国内自社整備工場からお届け

資格を持つ
整備士
による組立・
品質チェック

店舗以上の安心を
1年間のパンク修理保証&ロードサービスつき

全国の自転車店で受けられるパンク修理保証つき!
(お名前がパンク保証 (ケア))

4つの修理を保証します

- パンク修理 (チューブ交換)
- ブレーキ修理
- チェーン調整
- 車体調整

すべて自社整備工場からお届けしています



常時10000台以上の自社在庫を保有
だから価格もお買い得!



APPENDIX 主な経営指標

P/L (FY2017 Q3 – FY2019 Q3)

(単位：百万円)

	FY2017		FY2018				FY2019		
	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3
売上高	9,906	9,412	8,904	9,164	10,269	9,335	8,927	9,597	9,503
Q/Q 増減率 (%)	+21.6	-5.0	-5.4	+2.9	+12.1	-9.1	-4.4	+7.5	-1.0
ライフスタイルサポート	3,990	3,746	3,954	4,313	5,580	5,107	5,173	5,191	6,013
エンターテインメント	5,200	5,082	4,315	4,319	3,876	3,656	3,243	4,005	2,865
EC	715	584	634	531	812	571	510	400	624
売上原価	1,671	1,671	1,476	1,649	1,959	1,875	1,765	1,878	1,958
原価率 (%)	17.0	17.8	16.6	18.0	19.1	20.1	19.8	19.6	20.6
販売管理費	6,486	6,434	6,464	6,421	6,558	6,567	6,677	7,026	6,547
販売管理費率 (%)	65.3	68.4	72.6	70.1	63.9	70.4	74.8	73.2	68.9
費用総額 (売上原価+販売管理費)	8,158	8,105	7,940	8,071	8,517	8,443	8,442	8,904	8,505
人件費・採用費	931	1,066	1,025	1,089	1,195	1,443	1,435	1,463	1,529
広告宣伝費	3,623	3,410	3,600	3,866	3,730	3,609	3,931	3,980	3,726
広告宣伝費率 (%)	36.6	36.2	40.4	42.2	36.3	38.7	44.0	41.5	39.2
ライフスタイルサポート	2,230	2,040	2,302	2,472	2,973	2,637	2,959	2,972	3,208
エンターテインメント	1,220	1,228	1,150	1,244	560	829	835	910	396
EC	117	84	93	79	106	50	54	44	63
支払手数料等	2,051	2,018	1,588	1,572	1,561	1,395	1,304	1,592	1,289
外注・サーバー費	315	331	532	518	620	605	605	646	661
オフィス賃料	238	243	249	251	288	291	292	293	296
その他費用	997	1,034	945	773	1,121	1,096	873	928	1,001
営業利益	1,748	1,306	963	1,093	1,752	892	484	692	998
Q/Q 増減率 (%)	+139.7	-25.3	-26.3	+13.4	+60.3	-49.1	-45.7	42.8	44.1
ライフスタイルサポート	715	516	550	686	1,077	762	642	643	1,065
エンターテインメント	1,440	1,270	865	884	1,199	638	274	610	372
EC	-65	-32	-44	-68	-77	-21	-63	-67	-34
共通部門	-342	-447	-407	-483	-446	-487	-368	-493	-405
営業利益率 (%)	17.6	13.9	10.8	11.9	17.1	9.6	5.4	7.2	10.3
経常利益	1,738	1,308	980	1,096	1,775	877	507	661	1,008
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,162	741	678	754	1,217	655	257	484	358

P/L (FY2013 - FY2018)

(単位：百万円)

	FY2013	FY2014	FY2015	FY2016	FY2017	FY2018	Y/Y (%)
売上高	10,989	12,036	15,828	22,967	34,603	37,674	+8.9
Y/Y 増減率 (%)	72.3	9.5	31.5	45.1	50.7	8.9	—
ライフスタイルサポート	4,357	5,834	7,557	9,193	13,342	18,955	+42.1
エンターテインメント	6,632	6,169	7,914	12,559	19,259	16,168	-16.0
EC	0	32	356	1,214	2,001	2,550	+27.4
売上原価	1,392	2,132	2,389	3,615	5,669	6,960	+22.8
原価率 (%)	12.7	17.7	15.1	15.7	16.4	18.5	+2.1
販売管理費	7,880	8,451	11,351	17,139	24,855	26,012	+4.7
販売管理费率 (%)	71.7	70.2	71.7	74.6	71.8	69.0	-2.8
費用総額 (売上原価+販売管理費)	9,272	10,583	13,740	20,755	30,525	32,973	+8.0
人件費・採用費	2,083	2,638	2,798	3,250	3,807	4,754	+24.9
広告宣伝費	4,310	4,279	6,430	9,335	14,018	14,805	+5.6
広告宣伝费率 (%)	39.2	35.6	40.6	40.6	40.5	39.3	-1.2
ライフスタイルサポート	2,673	3,422	4,578	5,109	7,547	10,385	+37.6
エンターテインメント	1,571	789	1,651	3,748	5,895	3,785	-35.8
EC	0	8	61	221	335	330	-1.5
支払手数料等	1,600	1,737	2,586	4,592	7,318	6,117	-16.4
外注・サーバー費	528	826	785	1,035	1,198	2,277	+90.0
オフィス賃料	337	420	433	728	879	1,080	+22.9
その他 (費用総額-上記費用)	411	682	706	3,340	3,303	3,937	+23.8
営業利益	1,717	1,452	2,087	2,212	4,077	4,701	+15.3
Y/Y 増減率 (%)	60.4	-15.4	43.8	6.0	84.3	15.3	—
ライフスタイルサポート	632	840	1,298	1,637	1,929	3,076	+59.5
エンターテインメント	1,866	1,409	1,770	2,297	3,820	3,587	-6.1
EC	0	-34	-115	-172	-178	-211	+18.7
共通部門	-781	-762	-865	-1,549	-1,493	-1,751	+17.3
営業利益率 (%)	15.6	12.1	13.2	9.6	11.8	12.5	+0.7
経常利益	1,718	1,470	2,164	2,094	4,118	4,730	+14.9
税引前当期純利益	1,688	1,364	2,091	1,858	3,854	4,732	+22.8
親会社株主に帰属する当期純利益	1,042	807	1,362	1,292	2,579	3,306	+28.2

B/S (FY2013 - FY2018)

(単位：百万円)

	FY2013	FY2014	FY2015	FY2016	FY2017	FY2018
資産の部						
流動資産 ※	3,698	3,973	6,257	6,827	9,613	11,488
現預金	1,944	2,217	3,097	3,505	5,004	5,984
固定資産 ※	942	1,531	1,399	2,759	3,527	5,214
有形固定資産	102	120	125	1,321	1,666	1,684
無形固定資産	410	355	460	622	507	2,070
投資その他の資産 ※	429	1,055	814	815	1,353	1,459
資産合計	4,641	5,504	7,656	9,586	13,140	16,702
負債の部						
流動負債	1,136	1,305	3,648	4,127	5,202	4,464
固定負債	0	0	0	387	481	583
負債合計	1,136	1,305	3,648	4,514	5,683	5,047
有利子負債	0	0	1,700	1,166	632	186
純資産の部						
株主資本	3,500	4,130	3,900	4,971	7,361	11,566
自己株式	0	0	-1,403	-1,222	-1,177	-481
新株予約権	5	67	108	100	96	85
純資産合計	3,505	4,198	4,008	5,072	7,456	11,655
負債・純資産合計	4,641	5,504	7,656	9,586	13,140	16,702

※ FY2019より「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）を適用し「繰延税金資産」を「投資その他の資産」の区分に表示しております。上記にはFY2013の期首に当該会計基準を適用したと仮定して数値を記載しているため、過去に当社が発表した書類と異なる数値が含まれます

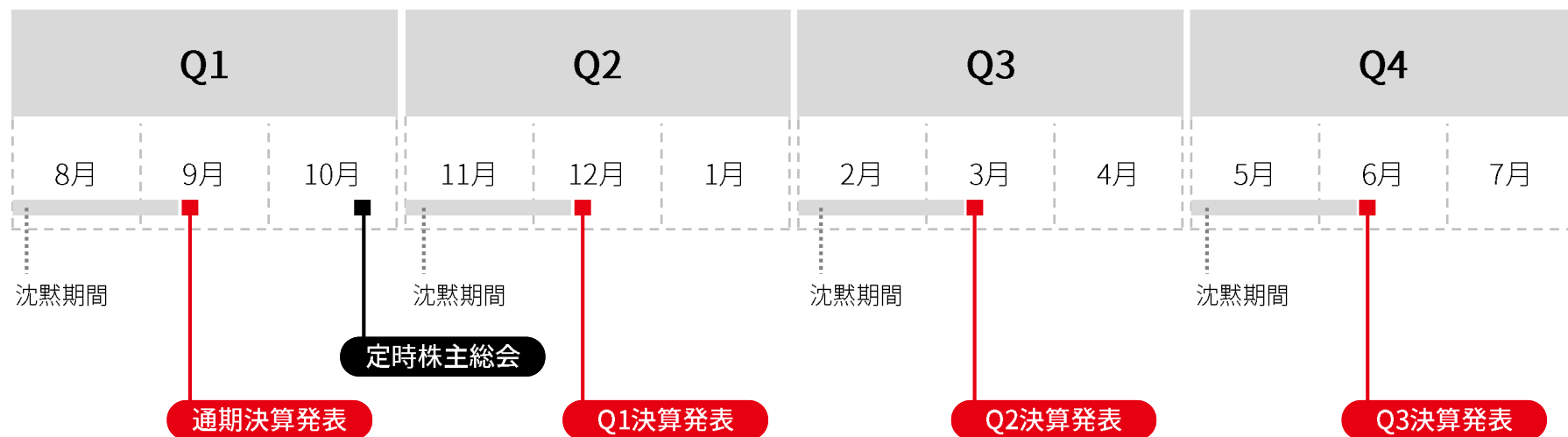
その他経営指標 (FY2013- FY2018)

	FY2013	FY2014	FY2015	FY2016	FY2017	FY2018
発行済株式総数 (株)	19,195,000	19,349,200	19,405,600	19,450,000	19,469,800	19,738,200
自己株式数 (株)	0	0	580,020	302,562	302,562	35,562
期中平均株式数 (株)	18,933,262	19,255,641	19,310,191	18,846,317	18,904,872	19,401,921
EPS (1株当たり当期純利益、円)	55.04	41.96	70.54	68.58	136.45	170.40
EPS増減率 (%)	57.3	-23.8	45.6	-2.8	+99.0	+24.9
ROA (総資産経常利益率、%)	44.1	29.0	32.9	24.3	36.2	31.7
1株当たり純資産 (円)	182.4	213.5	207.2	263.4	389.0	592.2
1株当たり配当金額 (円)	10.61	10.00	12.50	12.50	27.00	32.50
中間配当額 (円)	5.00	5.00	5.00	5.00	5.00	0.00
配当総額 (百万円)	203	192	238	239	517	640
配当性向 (%)	19.3	23.8	17.7	18.2	19.8	19.1
株主資本比率 (%)	75.4	75.0	50.9	51.9	56.0	69.2
自己資本比率 (%)	75.4	75.1	50.9	51.9	56.0	69.3
ROE (自己資本当期純利益率、%)	37.9	21.2	33.9	29.1	41.8	34.9
ROIC (=①÷②、%)	30.3	20.8	21.0	25.1	34.1	27.9
①税引き後営業利益 (百万円)	1,059	859	1,178	1,539	2,729	3,284
②運転資本 (=③+④、百万円)	3,500	4,130	5,600	6,137	7,993	11,755
③株主資本 (百万円)	3,500	4,130	3,900	4,971	7,361	11,566
④有利子負債 (百万円)	0	0	1,700	1,166	632	186

※当社は2011年10月27日に1：100、2012年6月1日に1：3、2015年5月1日に1：2の割合をもって株式分割を行っております。そのため、上記にはFY2011の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たりの金額を算定しております。従いまして、上記には過去に当社が発表した決算書類と異なる数値が一部含まれます

IRスケジュール&お問い合わせ先

年間スケジュール



お問い合わせ先

株式会社エイチーム 社長室 IR

Tel : 052-747-5573

E-mail : ir@a-tm.co.jp

コーポレートサイト 株主・投資家情報 : <https://www.a-tm.co.jp/ir/>

Facebook Ateam IR ページ : <https://www.facebook.com/ateamir/>

「みんなで幸せになれる会社にする事」
「今から100年続く会社にする事」



本発表において提供される資料並びに情報は、いわゆる「見通し情報（forward-looking statements）」を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでいます。それらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。